

地域経済概況

No.634

2024年 2月



国内経済の動き

●月例経済報告（内閣府）【2月】

《景気判断》➡「このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」

- 総括判断は、前回判断から3か月ぶりに下方修正
- 個別指標においては「個人消費」および「生産」について下方修正した。

(個人消費)	📉 持ち直しに足踏みがみられる	(設備投資)	➡ 持ち直しに足踏みがみられる
(輸出)	➡ このところ持ち直しの動きに足踏みがみられる	(生産)	📉 持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している
(企業収益)	➡ 総じてみれば改善している	(企業の業況判断)	➡ 改善している
(雇用情勢)	➡ 改善の動きがみられる	(消費者物価)	➡ このところ緩やかに上昇している

📈…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 📉…前月から下方修正

●生産動向

■鉱工業指数（確報）【12月】
令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	105.5 (105.9)	+1.4	106.5 (106.9)	▲1.0
出荷 (速報値)	104.9 (105.2)	+2.2	107.7 (108.0)	+0.4
在庫 (速報値)	102.9 (102.9)	▲1.2	101.0 (101.0)	▲0.2

(経済産業省調べ)

- 12月の季節調整済指数（前月比）は生産および出荷において上昇、在庫において低下
- 生産で上昇した業種…汎用・業務用機械工業、生産用機械工業、電気・情報通信機械工業、ほか9業種
- 生産で低下した業種…食料品・たばこ工業、その他工業、窯業・土石製品工業、ほか1業種
- 製造工業生産予測調査によると、24年1月は前月比▲6.2%の低下、2月は同+2.2%の上昇見込み

●新車販売台数

■車種別販売台数【1月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	216,926	▲5.5
軽自動車販売台数	117,950	▲22.8

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

- 1月の普通自動車等販売台数は前年同月比13か月ぶりの減少、軽自動車販売台数は2か月連続の減少
- 国内新車販売台数（軽自動車を含む）は334,876台（前年同月比▲12.4%）で17か月ぶりの減少

●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【1月】

(店舗調整後)

		売上高 (億円)	前年同月比 (%)
売上高総額		4,593	+7.1
主要5品目	衣料品	1,318	+5.3
	身のまわり品	825	+11.0
	雑貨	926	+11.8
	家庭用品	159	+3.0
	食料品	1,116	+3.2

(日本百貨店協会調べ)

- 1月の売上高は23か月連続の増加
- 顧客別では、国内市場は前年同月比+2.4%で23か月連続の増加、インバウンドは同+105.9%で22か月連続の増加
- 地区別では、10都市が前年同月比+9.2%で28か月連続の増加、10都市以外が同+0.4%で2か月ぶりの増加

■スーパー等大型チェーン【1月】

(店舗調整後)

		販売額 (億円)	前年同月比 (%)
総販売額		11,375	+1.9
部門別	食料品	7,908	+3.5
	衣料品	610	▲3.0
	住関連	2,122	▲1.9
	サービス	23	+2.8
	その他	710	+1.2

(日本チェーンストア協会調べ)

- 総販売額は前年同月比で11か月連続の増加
- 食料品は節約志向から買上点数の減少が続いている中、店頭価格上昇でカバーしていることから売上は良かった
- 衣料品は気温高で推移したことから動きが鈍く、住関連も動きが鈍かった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【12月】

		戸数(戸)	前年同月比(%)
利用 関係 別	総戸数	64,586	▲4.0
	持家	17,031	▲13.8
	貸家	25,869	▲3.6
	分譲住宅	21,320	+5.5
	マンション	9,722	+19.8
	一戸建	11,470	▲4.2

(国土交通省調べ)

12月の総戸数は7か月連続の減少

利用関係別では、持家は25か月連続の減少、貸家は5か月連続の減少、分譲住宅は7か月ぶりの増加、分譲住宅のうち、マンションは2か月ぶりの増加、一戸建住宅は14か月連続の減少

地域別総戸数は首都圏(前年同月比+3.2%)、中部圏(同▲10.7%)、近畿圏(同▲7.1%)、その他地域(同▲7.2%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【1月】

		受注額(百万円)	前年同月比(%)
利用 関係 別	受注総額	110,881	▲14.1
	内需	30,520	▲29.7
	外需	80,361	▲6.2

(日本工作機械工業会調べ)

1月の受注総額は13か月連続で前年同月を下回ったものの、好不況の目安とされる1,000億円を36か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【1月】

		倒産件数	負債総額
		701件	791億円
前月比		▲13.4%	▲23.3%
前年同月比		+22.9%	+39.9%

(東京商工リサーチ調べ)

倒産件数は22か月連続で前年同月を上回った

負債総額は2か月連続で前年同月を上回った

新型コロナウイルス関連倒産は207件発生

県内経済の動き

●県内の経済情勢(日本銀行松本支店)【2月】

《総括判断》➡「持ち直している」

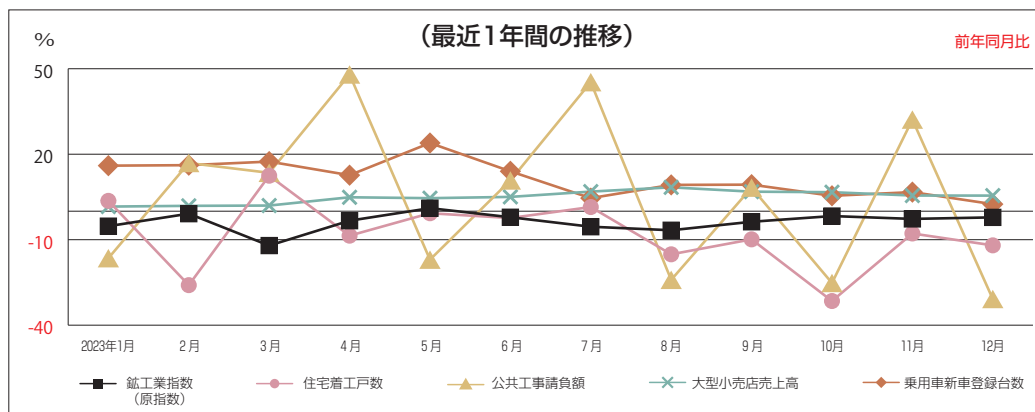
「総括判断」は昨年12月に発表した前回判断を据え置いた

個別の判断は全ての項目について前回判断を据え置いた

(設備投資) ➡ 増加している	(個人消費) ➡ 緩やかに増加している
(住宅投資) ➡ 弱含んでいる	(公共投資) ➡ 横ばい圏内の動きとなっている
(生産) ➡ 横ばい圏内の動きとなっている	(雇用・所得) ➡ 持ち直している

🔴…前回から上方修正 ➡…前回判断を据置 🟡…前回から下方修正

県内主要経済統計の推移



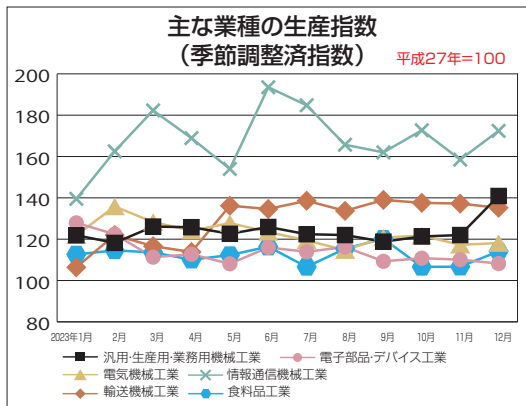
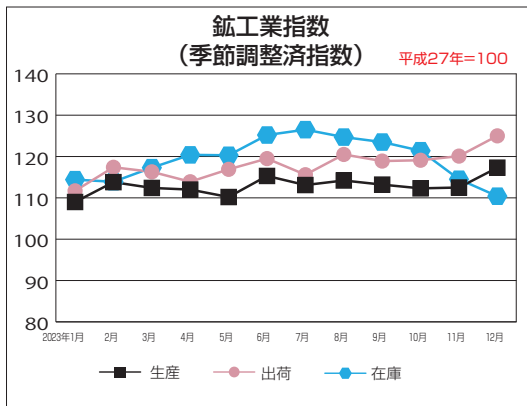
県内の産業動向

製造業

■鉱工業指数（速報）【12月】 平成27年（2015年）= 100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (前月確報)	117.3 (112.5)	+4.3 (+0.2)	117.3 (115.1)	▲2.2 (▲2.7)
出荷 (前月確報)	125.0 (120.1)	+4.1 (+0.8)	126.3 (120.2)	+1.8 (▲3.4)
在庫 (前月確報)	110.4 (114.5)	▲3.6 (▲5.7)	112.9 (118.2)	▲2.1 (+2.2)

- ☞ 前月比（季節調整済指数）で、生産は2か月連続の上昇、出荷は3か月連続の上昇、在庫は5か月連続の低下
- ☞ 前年同月比（原指数）で、生産は7か月連続の低下、出荷は12か月ぶりの上昇、在庫は10か月ぶりの低下
- ☞ 生産で上昇した業種…汎用・生産用・業務用機械工業、情報通信機械工業、食品工業ほか9業種
- ☞ 生産で低下した業種…化学工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業ほか2業種



(経済産業省、長野県企画振興部調べ)

建設業

■新設住宅着工戸数【12月】

		戸数 (戸)	前年同月比 (%)
住宅着工戸数		984	▲12.0
利用関係別	持家	504	▲15.4
	貸家	346	▲4.7
	給与	2	▲80.0
	分譲	132	▲11.4

(長野県建設部調べ)

- ☞ 住宅着工戸数全体は5か月連続で前年同月を下回った
- ☞ 利用関係別では、持家は5か月連続減少、貸家は2か月ぶりの減少、分譲は2か月ぶりの減少

■公共工事動向【1月】

	件数 (件)	請負金額 (百万円)
国	2	414
独立行政法人	1	1,128
県	89	3,542
市町村	86	5,968
地方公社	0	0
その他	4	112
合計	182	11,166

(東日本建設業保証調べ)

- ☞ 24年1月の請負件数は前年同月比▲13件、請負金額は同+47.7%であった。また、請負金額の発注者別では独立行政法人等（前年同月比+12,414.6%）、市町村（同+239.5%）で前年同月を上回り、国（同▲46.6%）、県（同▲24.1%）、その他（同▲44.2%）で前年同月を下回った

小売業

■自動車登録台数【1月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車登録台数	3,402	▲10.6
軽自動車登録台数	2,816	▲29.0
全体（二輪車を除く）	6,218	▲20.0
自動車保有台数	1,896,786	+0.2

(北陸信越運輸局長野運輸支局調べ)

- ☞ 登録車は13か月ぶりに減少、軽自動車は2か月連続で減少、全体では17か月ぶりに減少
- ☞ 24年1月末時点における自動車保有台数内訳…登録車948,279台（前年同月比▲0.3%）、軽自動車910,312台（同+0.7%）、二輪車38,195台（同+2.1%）

■大型小売店売上高【12月】

		売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
総売上高		29,566	+5.5
内訳	食品	25,658	+6.6
	衣料品	1,332	▲2.5
	雑貨・その他	2,576	▲0.4

(長野県経済研究所調べ)

- ☞ 総売上高は27か月連続で前年同月を上回った
- ☞ 食品は、クリスマス・歳末商品が堅調だったほか、販売価格の上昇などもあり前年同月を上回った
- ☞ 衣料品は、暖冬などの影響からコートなど重衣料の動きが鈍く前年同月を下回り、雑貨・その他は、日用品などが振るわず、前年同月を下回った

県内の雇用情勢

■月間有効求人倍率【12月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.36倍	▲0.02pt
全国	1.27倍	▲0.01pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

■新規求人数【12月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	14,931人	▲7.4%

(長野労働局調べ)

■新規求職者数【12月】 (実数値)

	新規求職者	前年同月比
全数	6,173人	+5.8%

(長野労働局調べ)

☞ 全国平均を0.09ポイント上回り、全国順位は15位と堅調な推移が続く

☞ 有効求人数(季節調整値)は44,298人で前月比▲0.7%の減少、有効求職者数は32,608人で同+1.1%の増加

☞ 総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

☞ 前年同月比で増加した業種…情報通信業、運輸業・郵便業、医療・福祉など

☞ 前年同月比で減少した業種…建設業、製造業、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業など

☞ 全数のうち常用は3,389人(前年同月比+5.4%)、パートは2,089人(同+10.1%)

県内の倒産状況

■企業倒産整理状況【1月】

	倒産件数	負債総額
	8件	825百万円
前月比	+60.0%	▲30.1%
前年同月比	+33.3%	+19.0%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 地域別では北信が1件、東信が2件、中信が3件、南信が2件

☞ 業種別では飲食料品製造業が2件、飲食業が2件、建設業が1件、飲食料品小売業が1件、宿泊業が1件、他のサービス業が1件

☞ 新型コロナウイルス関連倒産は4件

長野経済研究所から「新入社員研修」のご案内

◆開催日程◆ ※時間はいずれも 13:00～16:30です

地区	開催日	開催場所	地区	開催日	開催場所
長野	4月1日(月)	ホテル信濃路 Tel:026-226-5212	松本	4月3日(水)	ホテルブエナビスタ Tel:0263-37-0111
	4月2日(火)		諏訪	4月10日(水)	駅前交流テラス「すわっちゃオ」 Tel:0266-75-5257
	4月5日(金)		伊那	4月9日(火)	信州INA セミナーハウス Tel:0265-73-8811
	4月11日(木)				
上田	4月4日(木)	上田東急 REI ホテル Tel:0268-24-0109	飯田	4月12日(金)	ビーラクスマツカフ Tel:0265-22-3673

◆内容◆

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 社会人としての心構え | 4. ビジネスマナーの基本 |
| 2. 仕事の基本 | ・身だしなみと態度 |
| ・仕事の進め方 | ・電話応対 |
| 報告・連絡・相談 | ・挨拶と言葉づかい |
| 3. 自己啓発と自己管理 | ・来客応対 |
| | ・ビジネス文書 |

■申込方法：長野経済研究所ホームページ (<http://www.neri.or.jp>) よりお申し込みください

■受講料 マネジメント会員：4,400円 一般会員：6,600円 会員以外：11,000円

(※テキスト『新入社員ハンドブック』代、消費税を含みます)

●お問合せ 一般財団法人 長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田 178-13 八十二別館

TEL：026-224-0502/0501 FAX：026-224-6233 URL：<http://www.neri.or.jp>